

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名：福岡県総合福祉センター、福岡県人権啓発情報センター、福岡県男女共同参画センター
(クローバープラザ)
- 2 指定管理者名：クローバープラザ管理運営共同事業体
- 3 指定期間：平成27年4月1日～平成32年3月31日
- 4 施設設置目的：地域福祉の向上、人権意識の高揚、男女共同参画社会の形成を設置目的としている。
- 5 管理運営についての点検結果（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
 - (1)点検方法：事業報告書、ヒアリング等をもとに、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。
 - (2)点検結果：別添のとおり

①管理運営状況総括表

| 大項目 | 事業計画（取り組みや改善の内容等） | 管理運営の概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--|--|----------------------|--------------|----------------|------------------|-------------|------------|--------------|----------------|----------|--------------------|----------------------|----------------------|---------|---------------|-------|-------|--|--|----------|----------|------------|------------|--------------|----------------|------------|---------|-----------|-----------|--------------|----------------|------------|----------|------------|------------|--------------|----------------|----|----------|------------|------------|--------------|----------------|
| ①公共性（公益性）の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・3センターを同一施設内に設置した複合施設としての特性を最大限に発揮し、各センターとの連携を活かした施設運営に取り組む。 ・事業団体や地域住民との協力、協働の仕組みづくりに取り組む。 ・障がい者や高齢者の方が快適、便利に利用できるよう、プライバシーの保護等の基本視点に基づくサービスの提供とともに、利用料減免等の施設利用支援を行う。 | <p>管理運営の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3センターの目的（地域福祉の向上、人権意識の高揚、男女共同参画社会の形成）に沿った総合的な学習の機会の提供の場として、①一般来館者向けに3センターの関連施設を総合的に案内する「施設見学」、②小学生から高校生向けに、障がい者スポーツや手話の体験、人権啓発情報センターの見学などを組み合わせた「ふれあい体験学習」など、複合施設の利点を活かした事業を展開した。 <table border="1" data-bbox="884 375 1478 422"> <tr> <td>施設見学</td> <td>68件</td> <td>2,508名</td> <td>(H27:58件 2,106名)</td> </tr> <tr> <td>ふれあい体験学習</td> <td>16校</td> <td>950名</td> <td>(H27:15校 984名)</td> </tr> </table> ・3センターの協働事業として、引き続き「家族の日イベント」及び「フリーマーケットinクローバープラザ～福祉団体応援イベント～」を開催するとともに、新たに「本を読もう！クローバープラザで本めぐり！」を開催した。 <table border="1" data-bbox="884 486 1366 534"> <tr> <td>家族の日イベント</td> <td>3,324名</td> <td>(H27: 2,529名)</td> </tr> <tr> <td>フリーマーケット</td> <td>17,300名</td> <td>(H27:15,600名)</td> </tr> </table> 本を読もう！クローバープラザで本めぐり！ 184名（新規事業） ・クローバープラザ開館20周年記念事業として、障がいのある人もない人も同じステージに立つ「きらめく私のファッションショー」を開催した。（来場者約300名） ・事前に県民の方から募ってイベント時に協力していただく「クローバーサポーター制度」を活用し、自主事業や入居団体が開催する催事（ゴールデンウィークこどもイベント、ふくおかきずなフェスティバル等）において、一体となって事業を行った。 ・福祉、男女共同参画関係の団体には早期予約や利用料金の減免といった施設利用支援を実施し、障がい者、高齢者等には利用料金の減免制度を適切に運用するなど、クローバープラザの設置目的に沿った利用の促進を図った。 ・筆談で対応可能なことを明示する「耳マーク」表示板の設置や全ての年代の方が安心して施設利用できる環境づくりの一環としての「館内案内表示」の見直しを行った。 | 施設見学 | 68件 | 2,508名 | (H27:58件 2,106名) | ふれあい体験学習 | 16校 | 950名 | (H27:15校 984名) | 家族の日イベント | 3,324名 | (H27: 2,529名) | フリーマーケット | 17,300名 | (H27:15,600名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設見学 | 68件 | 2,508名 | (H27:58件 2,106名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ふれあい体験学習 | 16校 | 950名 | (H27:15校 984名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家族の日イベント | 3,324名 | (H27: 2,529名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フリーマーケット | 17,300名 | (H27:15,600名) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②施設利用及びサービス向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の設備、利用状況等の特性に応じた効果的な広報を実施する。 ・利用者の少ない時間帯、時期を対象とした企画により、利用促進を図る。 ・プール、体育館、グラウンド等を活用した運動指導教室、運動・健康づくりイベントを企画、実施し、サービスの向上を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域情報誌や自治体広報誌へのイベント紹介記事の掲載、地域のケーブルテレビの地域情報番組への出演、西鉄春日原駅及びJR春日駅におけるイベント告知用チラシの配布等を行い、施設の認知度向上及び利用ニーズの掘り起こしを図った。 ・館内で開催される入居団体や県主催の事業、自主事業等のイベントを取りまとめた情報誌「クローバーだより」を新たに発行し、県内の文化・スポーツ施設、行政機関、福祉関連団体等に郵送を行った。 ・貸し会議室検索サイト「会議室ドットコム」に、研修室及びホールの情報を掲載し、研修室の概要等を広く発信し、利用機会の拡大に努めた。 ・利用者の少ない夜間の利用促進を図るため、夜間限定回数券を発行したほか、夜間の時間帯に合わせ運動指導教室を開催した。 <table border="1" data-bbox="884 1077 1579 1101"> <tr> <td>19時以降の入場者数</td> <td>H26 7,861人</td> <td>→ H27 7,844人</td> <td>→ H28 8,539人</td> </tr> </table> ・日々の運動支援の中で、利用者からの意見、要望を反映した運動教室及びイベントを25種類、合計787回開催した。 <table border="1" data-bbox="884 1141 1624 1165"> <tr> <td>運動指導教室等参加者数</td> <td>H26 8,702人</td> <td>→ H27 9,872人</td> <td>→ H28 10,862人</td> </tr> </table> ・施設利用に係る手続きの簡素化及び利便性の向上のため、インターネットによる予約受付を行っている。 <table border="1" data-bbox="884 1204 1668 1228"> <tr> <td></td> <td>H26 6,303件 (43.4%)</td> <td>→ H27 6,616件 (52.8%)</td> <td>→ H28 6,507件 (43.9%)</td> </tr> </table> ・平成28年熊本地震に伴う施設利用キャンセルの影響等により、若干ではあるが来館者数が減となった。 <table border="1" data-bbox="884 1284 1904 1396"> <thead> <tr> <th>【来館者数】</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合福祉センター</td> <td>550,929人</td> <td>→ 527,391人</td> <td>→ 517,862人</td> <td>(対前年度△ 1.8%)</td> <td>(対H17年度△ 0.1%)</td> </tr> <tr> <td>人権啓発情報センター</td> <td>26,020人</td> <td>→ 24,049人</td> <td>→ 28,771人</td> <td>(対前年度+19.6%)</td> <td>(対H17年度+56.3%)</td> </tr> <tr> <td>男女共同参画センター</td> <td>131,417人</td> <td>→ 124,091人</td> <td>→ 127,541人</td> <td>(対前年度+ 2.8%)</td> <td>(対H17年度△22.0%)</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>708,366人</td> <td>→ 675,531人</td> <td>→ 674,174人</td> <td>(対前年度△ 0.2%)</td> <td>(対H17年度△ 3.7%)</td> </tr> </tbody> </table> | 19時以降の入場者数 | H26 7,861人 | → H27 7,844人 | → H28 8,539人 | 運動指導教室等参加者数 | H26 8,702人 | → H27 9,872人 | → H28 10,862人 | | H26 6,303件 (43.4%) | → H27 6,616件 (52.8%) | → H28 6,507件 (43.9%) | 【来館者数】 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | | | 総合福祉センター | 550,929人 | → 527,391人 | → 517,862人 | (対前年度△ 1.8%) | (対H17年度△ 0.1%) | 人権啓発情報センター | 26,020人 | → 24,049人 | → 28,771人 | (対前年度+19.6%) | (対H17年度+56.3%) | 男女共同参画センター | 131,417人 | → 124,091人 | → 127,541人 | (対前年度+ 2.8%) | (対H17年度△22.0%) | 総計 | 708,366人 | → 675,531人 | → 674,174人 | (対前年度△ 0.2%) | (対H17年度△ 3.7%) |
| 19時以降の入場者数 | H26 7,861人 | → H27 7,844人 | → H28 8,539人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 運動指導教室等参加者数 | H26 8,702人 | → H27 9,872人 | → H28 10,862人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H26 6,303件 (43.4%) | → H27 6,616件 (52.8%) | → H28 6,507件 (43.9%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【来館者数】 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合福祉センター | 550,929人 | → 527,391人 | → 517,862人 | (対前年度△ 1.8%) | (対H17年度△ 0.1%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人権啓発情報センター | 26,020人 | → 24,049人 | → 28,771人 | (対前年度+19.6%) | (対H17年度+56.3%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男女共同参画センター | 131,417人 | → 124,091人 | → 127,541人 | (対前年度+ 2.8%) | (対H17年度△22.0%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総計 | 708,366人 | → 675,531人 | → 674,174人 | (対前年度△ 0.2%) | (対H17年度△ 3.7%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 大項目 | 事業計画（取り組みや改善の内容等） | 管理運営の概要 |
|------------------|--|---|
| ③経営（収支）改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者、高齢者に対する利用料の減免など、クローバープラザの設置目的に沿った利用に配慮しつつ、施設利用の促進を図り、利用料金収入の確保にも努める。 ・省エネ対策の推進等により、管理運営費の削減を図る。 | <p>【指定管理料】 H26年度 H27年度 H28年度 434,965千円 → 447,528千円 → 444,363千円（対前年度△ 0.7%）（対H17年度△18.1%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用の促進を図り、利用料金収入の確保に努めたが、減免利用者の増等により、減収となった。 <p>【収入額】 H26年度 H27年度 H28年度</p> <p>総合福祉センター 73,546千円 → 76,925千円 → 73,297千円（対前年度△ 4.7%）（対H17年度+27.9%）</p> <p>人権啓発情報センター 714千円 → 602千円 → 614千円（対前年度+ 2.0%）（対H17年度△34.3%）</p> <p>男女共同参画センター 11,729千円 → 11,340千円 → 11,232千円（対前年度△ 1.0%）（対H17年度+ 8.1%）</p> <p>総計 85,989千円 → 88,867千円 → 85,143千円（対前年度△ 4.2%）（対H17年度+24.0%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、冷房用冷水温度設定を維持（8℃→8.5℃）したこと等に併せ、「省エネルギーの日（毎月1日）」、「省エネルギー月間（毎年2月）」、「夏の省エネ総点検の日（8月1日）」を設けるなど、施設全体で省エネ対策に取り組むとともに、効率的な施設運営に努めているが、施設利用案内リーフレットの新規作成等により、管理運営費は増額となった。 <p>【管理運営費】 H27年度 H28年度 499,321千円 → 503,619千円（対前年度+ 0.9%）（対H17年度△15.5%）</p> <p>【光熱水費】 H27年度 H28年度 88,904千円 → 81,145千円（対前年度△ 8.7%）（対H17年度△ 9.4%）</p> |
| ④職員確保方策及び健全な財政基盤 | <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容に応じた専門技術職員や業務責任者の配置を行い、施設運営に当たって必要な各種研修を実施する。 ・収支計画に基づいて経営を行い、健全な財務体質を維持する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・司書資格者や電気主任技術者等、業務内容に応じた専門技術職員等を確保するとともに、施設整備の維持管理業務及び施設利用業務の責任者を定め、適切な施設管理運営に努めた。 ・施設の運営管理に係る研修の受講、人権問題研修への参加など、概ね計画どおり実施した。 ・職員一人ひとりが法の趣旨を正しく理解し、共同事業体で統一的な考え方を周知徹底するため、平成28年4月から施行された「障害者差別解消法」に関する研修を実施した。 ・収支計画に基づいた経営を行い、健全な財務体質を維持している。 |
| ⑤施設管理上の個別事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・クローバープラザ全体の施設の維持保守を行うに当たって必要な資格を有した職員の配置を行い、設備等の保守点検については信頼できる専門の業者に委託する。 ・安全管理を徹底し、災害時、緊急時の対応体制を確保する。 ・個人情報保護に的確に対応する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・電気主任技術者資格を有する職員等、必要な資格者を配置した。また、設備等の保守点検については、実績があり、信頼できる専門の業者に委託するなど、適切・安全な施設運営に努めた。 ・常駐整備員による管内巡視を徹底するとともに、危機管理マニュアルを整備している。 ・クローバープラザ消防計画に基づく自衛消防隊を整備し、緊急時の即応体制を確保するとともに緊急時対応訓練を実施した。 ・個人情報管理マニュアル等に沿って、個人情報を適切に管理している。 |

②点検結果

| | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> A+ （提案内容を上回った） <input type="checkbox"/> A （提案内容をやや上回った） <input checked="" type="checkbox"/> B （概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C （提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D （提案内容を下回った） | <p>【総合コメント】</p> <p>福祉関係団体等の早期予約や障がい者、高齢者等に対して利用料金を減免するなど、クローバープラザの設置目的に沿った利用に引き続き配慮するとともに、ふれあい体験学習などの複合施設としての利点を活かした事業や家族の日イベントなどの協働事業を実施しており、施設の設置目的や特性を活かした施設運営に取り組んでいる。</p> <p>利用者のニーズと施設の稼働状況を踏まえ、夜間限定回数券の発行や全ての利用者に安心して利用いただくため、「耳マーク」表示板の設置や館内案内表示の見直し等も行うなど、必要な施設設備の改修を行いつつも、省エネの取組を徹底するなど、支出抑制の取組により経費節減を図っている。</p> <p>また、原則月1回、施設所管課である県福祉総務課との月例会議の場を設け、施設のより良い運営などに向けた意見等を的確に反映できるよう取り組んでいる。</p> <p>しかし、平成28年熊本地震の影響等により、来館者数は前年度比で減（約0.2%減）となっているため、広報・PR活動の強化による新規利用者の開拓及び再度、施設利用していただくため、施設利用者の満足度の向上に向けた取組みを期待したい。</p> |
|--|---|